

平成30年度（2018）

出雲市中学生議会 一般質問通告一覧表

平成30年（2018）11月16日

平成30年度出雲市中学生議会質問項目・答弁者一覧表

番号	中学校名	生徒氏名	質問等内容	答弁者（担当課）
1	平田中学校	福間 なぎさ 矢田 航希	中学生も参加できる身近なボランティアについて	永瀬市民文化部長 （市民活動支援課）
2	河南中学校	糸賀 勇哉 布野 雅也	避難所指定されている体育館の整備について	槇野教育長 （教育施設課・防災安全課・交通政策課）
3	斐川西中学校	渡部 涼海 田中 咲楽	出雲市内での幼稚園や保育所での外国にルーツのある子どもたちの受け入れについて	石飛子ども未来部長 （保育幼稚園課）
4	第二中学校	藤原 慧 大森 優太	外国にルーツを持つ方との国内交流についての提案	長岡市長 （文化国際室）
5	第一中学校	篠原 諒斗 神門 あゆみ	生徒の不安や悩みの解消をサポートする制度の拡充についての提案	植田教育部長 （児童生徒支援課）
6	向陽中学校	梶谷 謙吾 長崎 天音	宍道湖の環境対策について	赤木環境担当部長 （環境政策課・環境施設課・水産振興課）
7	浜山中学校	川上 晃輝 前島 慧士	出雲市内のより良い環境づくりに向けての提案について	伊藤副市長 （環境施設課・環境政策課）
8	南中学校	西尾 美紅 増原 咲希	「地域生活の安全性」をたかめるための提案について	植田教育部長 （児童生徒支援）
9	佐田中学校	多田 詩武 桑原 武則	森林・林業施策の推進について	池田農林水産部長 （森林政策課）
10	斐川東中学校	内田 直希 村橋 琉衣	稲作をはじめとする農業を若い世代に伝え、守っていくための提案	藤河副市長 （農業振興課）
11	大社中学校	黒崎 妙玖子 内藤 才貴	出雲市の幼児教育に対する考えとその教育に関わる中学生の育成について	石飛子ども未来部長 （保育幼稚園課） 植田教育部長 （学校教育課）
12	湖陵中学校	石飛 洋亮 若林 舜大	公共交通機関の充実について	石田総合政策部長 （交通政策課）
13	多伎中学校	新井 依央理 小島 陽功	文化振興をとおして出雲市を活性化するための提案	永瀬市民文化部長 （文化スポーツ課） 石田総合政策部長 （交通政策課）
14	第三中学校	森原 健翔 小林 南	出雲市の魅力の発信と観光客増加のための提案について	長岡市長 （交通政策課・観光課）

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
1	平田中学校	ふくま 福間 なぎさ やた こうき 矢田 航希	<p>●中学生も参加できる身近なボランティアについて</p> <p>①出雲市の魅力は様々ありますが、その一つに出雲に住む人の優しさ、温かさがあると思います。自分よりも人のことを優先的に考えられる、そんな出雲だからこそ、人々によるボランティア活動がもっと活発になっても良いのではないかと考えました。出雲市には総合ボランティアセンターがあり、ボランティア団体への支援や情報発信をしています。しかし、これまでその存在を知りませんでしたし、活動が見えにくいように感じます。</p> <p>そこで支援だけでなくボランティアセンターが主導するボランティア活動をもっと計画し市民に呼びかけ、特に将来を担う私たち中学生が参加できる活動も積極的に行ってはどうでしょうか。</p> <p>中学生や大人たちが一緒に取り組むことで市への誇りを高めるとともに、将来出雲市で活躍したいと願う人材の育成にもつながると思います。ゆくゆくは「ボランティアの都市出雲」として新たな魅力の一つになるかもしれません。</p> <p>②総合ボランティアセンターの HP(ホームページ)を見させてもらいました。HP 上で参加者だけでなく、ボランティアに来てほしい団体を募集することはできないでしょうか。また、HP を見やすく、検索しやすいようにレイアウトの変更をお願いします。</p>	市民活動支援課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
2	河南中学校	いとが ゆうや 糸賀 勇哉 ふの まさや 布野 雅也	<p>●避難所指定されている体育館の整備について</p> <p>①河南中学校の体育館は、災害時の避難所として指定されています。しかし、河南中学校の体育館は、避難所にするには、問題点がいくつかあると思います。例えば、建てられてから30年になるので、屋根からは雨漏りがしているという現状があります。また、体育館の中は風が通らないので、夏場には室内の温度が31度をしばしば超え、35度を超えることもあります。そんな中で大勢の人が長い時間を過ごすのは難しいのではないのでしょうか。加えて、体育館のトイレには、体の不自由な方が使える設備がないという問題もあります。</p> <p>近年、日本各地で自然災害が増加しており、私達も日頃から防災への意識を高めていくことが求められています。河南中学校の体育館に限らず、いつ災害が起こっても安心して避難できる、そんな避難所の整備を進めていただくことはできないのでしょうか。ご検討をよろしくお願いします。</p> <p>②河南中学校周辺は街灯の整備が不十分で、非常に暗い場所が多く、自然災害が夜に起こった時は、避難する際に危険です。避難所の整備に合わせて、避難所周辺や避難経路の安全確保もご検討いただきたいと思います。</p>	教育施設課 防災安全課 交通政策課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
3	斐川西中学校	わたなべ すずみ 渡部 涼海 たなか さくら 田中 咲楽	<p>●出雲市内の幼稚園や保育所での外国にルーツのある子どもたちの受け入れについて</p> <p>①私たち斐川西中学校の3年生は、家庭科の学習の一環として校区内の幼稚園や保育所に出かけ、「幼児ふれあい体験」を行いました。私たちが幼稚園や保育所に通っていた頃と違い、外国にルーツのある子どもたちが増えていることに驚きました。</p> <p>斐川町内には多くの外国人労働者を雇用している企業もあるなどして、本校でも外国にルーツのある生徒が増加しています。この生徒たちは、実技教科や数学・英語など私たちと一緒に学習する授業もありますが、「日本語教室」で日本語指導の先生と一緒に日本語や日本の文化・習慣などについて学習している時間もあります。</p> <p>出雲市内の幼稚園や保育所では、外国にルーツのある子どもたちにどのような支援をしておられますか。また、それは、小学校や中学校などと、どのような連携のもとに行っておられますか。お聞かせください。</p> <p>②直江保育所での「幼児ふれあい体験」には、1年前にブラジルから来た生徒も参加しました。彼は、外国にルーツのある子どもたちの通訳をしたり、上手に遊んだりして大変喜ばれていました。そこで提案ですが、幼児教育に関心のある中学生は少ないので、長期休業中に保育所などでボランティア活動の機会をつくってみてはいかがでしょうか。</p>	保育幼稚園課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
4	第二中学校	ふじはら けい 藤原 慧 おおもりゆうた 大森 優太	<p>●外国にルーツを持つ方との国内交流についての提案</p> <p>①私たち第二中学校には、ブラジルや中国など、外国にルーツを持つ友だちがたくさんいます。そういった人たちのために、日本語教室という特別な教室もありますが、朝終礼や学活、また部活動や委員会などの普通の学校生活は私たち日本人と一緒に活動しています。言葉がうまく伝わらないこともあります。お互いにコミュニケーションを取りながら楽しく生活しています。しかし、彼らの生まれた育った国について知る機会が少なく、より理解を深めるためには、もっと相手をよく知る必要があるのではないかと感じています。</p> <p>そこで、質問です。出雲市では、国際交流員の方の学校派遣もしているようですが、その方たちからは、どのようなお話を聞けるのでしょうか。また、対象は全校生徒だけではなく、学年や学級などでもお話ししていただくことはできますか。学校内の活動で交流を深めていくことはもちろんですが、専門の方に来ていただき、いろいろな視点からのお話が聞けるといいなと思います。</p> <p>②外国にルーツを持つ友だちも、学校生活の色々な場面で活躍しています。彼らが頑張っている様子や活躍している様子を、出雲市の国際交流のHPでも紹介してみてもいかがでしょうか。</p>	文化国際室

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
5	第一中学校	しのはら まこと 篠原 諒斗 ごうど 神門 あゆみ	<p>●生徒の不安や悩みの解消をサポートする制度の拡充についての提案</p> <p>①中学校生活があと半年で終わろうとしています。今まで私たちはたくさんの方に支えられてきたのだと感謝しています。特に、私たちが1年生の時には、クラスサポートティーチャーの先生にお世話になりました。授業でのサポートはもちろんですが、特に良かったと感じているのが休み時間です。困った様子を察して声をかけてくださり、さりげなく導いてくださいました。</p> <p>思春期である私たちは、学業や友人関係で不安や悩みをたくさん抱えています。そんな私たちのそばに、休み時間に気軽に相談できる方がおられれば、問題が小さいうちに解決でき、将来に向かって夢と希望を持ち続けることができるのではないのでしょうか。全ての学校、全ての生徒がオープンな場所で気軽に相談ができるような環境が必要だと思っています。現在の制度の拡充についてお考えをお伺いします。</p> <p>②私たちの立場からどのような方をお願いしたいか考えてみました。例えば、小さな頃から見守ってくださっている地域の方や、年齢が近く、気軽に話することができる大学生などをお願いできないのでしょうか。</p>	児童生徒支援課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
6	向陽中学校	かじたに けんご 梶谷 謙吾 ながさき あまね 長崎 天音	<p>●宍道湖の環境対策について</p> <p>①向陽中校区は宍道湖に面しており、私たち中学生も湖の景観や生態系、産物の恵みに触れながら生活していますが、この夏も大量発生した湖面を覆う藻の問題について、私たちも心配しています。シジミ漁を営む家族からは、回収されずに打ち上げられた藻や湖底に沈んだ藻によって、悪臭や水質悪化の問題が起こっているとの声も聞きます。</p> <p>松江市と連携して藻の回収や焼却費用の負担をしているとのことですが、現在の取り組みの状況、例えば回収した藻を肥料として活用するシステムがどの程度進み、成果が上がっているか等についてお答えいただくとともに、抜本的解決に向けた藻の発生メカニズムの研究や、それに基づいた対策の現状と、国や県への働きかけを含めた今後の見通しについて教えて下さい。</p> <p>②行政レベルによる抜本的解決策に期待していますが、今、問題に直面する地域として、藻刈りのボランティアや、行政によって回収されない藻を自主的に回収し畑の肥料として使う一部住民の取り組みもあります。そのような取り組みがもっと広がれば、悪臭やシジミなどへの被害の軽減につながるかと思いますが、市の側から地域住民に呼びかけていただけないでしょうか。ご検討下さい。</p>	環境政策課 環境施設課 水産振興課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
7	浜山中学校	かわかみ こうき 川上 晃輝 まえじま さとし 前島 慧士	<p>●出雲市内のよりよい環境づくりに向けての提案について</p> <p>①私たちのふるさとである出雲の町は、最近になって大型ショッピングセンターやコンビニエンスストアなどが次々と建ち、一層便利になってきました。一方で、煙草の吸殻や空き缶などのごみを道端で見かけることも多々あります。</p> <p>そこで、疑問に思ったことがあります。出雲市内で、再生可能なごみを積極的にリサイクルするために、呼びかけなどの活動は行っておられるのでしょうか。もし、行っておられるのであれば、駅前などの人通りの多い場所で呼びかけを行ったり、ポスターを貼ったりして、ごみの削減についてさらにアピールしてみたいかがでしょうか。そうすれば、多くの人にリサイクルについて意識付けでき、出雲市内のよりよい環境づくりにつながると考えます。ぜひ、ご検討ください。</p> <p>②浜山中学校では、ボランティア活動の一環として長浜海岸の清掃活動があります。近年では、こういったボランティア活動が盛んに行われています。しかし、ボランティアへの参加は個人の自由です。時には人員が集まらないこともあるかと思えます。そこで、清掃ボランティアを行う場所や機会をもっと増やしてはどうでしょうか。また、事前に市の広報やホームページなどで呼びかけてみてはどうでしょうか。</p>	環境施設課 環境政策課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
8	南中学校	にしお みく 西尾 美紅 ますはら さき 増原 咲希	●「地域生活の安全性」を高めるための提案について ①南中学校は乙立地区、稗原地区、朝山地区から通う生徒がいます。これらの地域は、山に囲まれた自然豊かな場所です。毎日通る通学路は、地域の方々が声をかけてくださり、温かい雰囲気にも包まれています。しかし、下校時刻には周りにお店や民家が少ないため、通学路は真っ暗になり、不安な気持ちをもちながら下校する生徒も少なくありません。 そこで提案ですが、学校ごとに通学路のチェックやアンケートを行い、危険だとみなされたときには、街灯を設置するなどの対策をとってはどうか。全員が安心して登下校できる環境になるとよいと思います。ぜひご検討ください。 ②私たちが暮らす地域には、有名な立久恵峡があります。シーズンが来るとキャンプをする方々でいっぱいになるほど、知名度が高い場所です。他の地区にも、稗原運動公園などの施設がありますが、ほとんど知られておらず、使用頻度も少ないように思います。そういった施設を整備し、大会やイベントなどで使用することができるようになれば、人の行き来が増え、地域を見守る目が増えることにより、より豊かで安全な地域づくりにつながると思います。こういった取り組みをしてみたいとは思いませんか。	児童生徒支援課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
9	佐田中学校	ただ しらべ 多田 詩 くわばらたけのり 桑原武則	<p>●森林・林業施策の推進について</p> <p>①佐田中学校では、3年生が緑の少年団活動で、森林の間伐作業やベンチ製作を行いながら、佐田町の森林や林業について学習をしています。森林の整備などが十分になされておらず、災害等も発生していることが分かりました。</p> <p>佐田中学校では、出雲大社の柱を切り出していた吉栗山の近くの吉栗の郷に遠足に行き森林に親しむ活動をしています。出雲市では、森林に親しんだり、森林を有効に活用したりするための政策をしておられますか。</p> <p>②また、島根県においても、佐田町においても、林業就業者の方が大幅に減少していることも分かりました。出雲市として、林業の後継者の減少を止めるために行っておられる政策を教えてください。</p>	森林政策課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
10	斐川東中学校	うちだ なおき 内田 直希 むらはし るい 村橋 琉衣	<p>●稲作をはじめとする農業を若い世代に伝え、守っていくための提案</p> <p>①私達のふるさとである斐川地域では、稲作が盛んに行なわれています。斐川東中学校の周辺にも、多くの水田があり、夏の終わりから秋にかけては、稲穂があたり一面黄金に輝く風景が見られます。しかし今、稲作に携わる方が減少してきており、高齢化も進んでいる現状があります。稲作をはじめとする農業をどうにかして次世代に受け継ぐ必要があると考えました。斐川町内の小学校では、田植えや稲刈り体験が実施されています。小学生の頃に稲作を実際に体験し、その楽しさを知ることは、将来農業に携わるきっかけの一つになると思います。</p> <p>そこで、この稲作体験を、市内一部の小学校だけでなく、広く出雲市内の多くの小学校に範囲を広げて行うことはできないでしょうか。加えて現在実施している学校においても、対象学年を広げるなど、農業体験の機会を増やすことはできないでしょうか。稲作に興味をもつ若い世代が増えることが、将来的には出雲市内各地域の稲作やその他の農業の発展につながると考えます。</p> <p>②稲作をはじめとする農業ボランティアを小・中・高校生やその保護者を対象に募集することはできないでしょうか。学校での稲作体験だけでなく、自らの意志で農業体験活動に参加することで、将来の選択肢の一つとして農業が加わるきっかけになると思います。また、そのためのPR動画を作成したり、SNSで呼びかけたりするなど、出雲市内に広く周知することはできないでしょうか。ぜひご検討をお願いします。</p>	農業振興課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
11	大社中学校	<p>くろさきみくこ 黒崎 妙玖子</p> <p>ないとう としき 内藤 才貴</p>	<p>●出雲市の幼児教育に対する考えとその教育に関わる中学生の育成について</p> <p>①私たちは、家庭科の授業で幼児の成長について学んだり、実際に保育実習で子どもたちと遊んだりして、子どもと関わることの楽しさや大切さを学んできました。そのような経験を通して、私の周りには、将来、保育士や幼稚園の先生など、小さな子どもたちに関わる仕事に就きたいと考えている友達がたくさんいます。</p> <p>そこで、出雲市の中学生が将来そのような職業に就くために、今、何を考え、何をしておくべきかということについて、出雲市としての考えがあれば教えていただきたいと思います。また、幼稚園や保育園の先生がどのような条件でどれくらいの人数が採用されるのか、また、子どもと関わることについて、出雲市が何を重要視しているのかについても教えてもらえると嬉しいです。</p> <p>②先ほど、家庭科の授業で保育実習を通して子どもたちと関わっている、とお伝えしましたが、保育実習に行くと、中学3年生の男子でも女子でも、とても楽しく、みんなとても素敵な顔で、また、真剣に実習に取り組むことができます。しかし、限られた時間しかそのような経験をする事ができません。出雲市として、保育実習のような経験ができる機会を中学生にもっと多く提供するという考えは無いでしょうか。</p>	保育幼稚園課 学校教育課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
12	湖陵中学校	いしとびようすけ 石 飛 洋 亮 わかばやししゅんだい 若 林 舜 大	<p>●公共交通機関の充実について</p> <p>①私たち中学校3年生は、高校進学を目指し日々の学校生活や勉強に力を入れています。高校進学後の生活で一つ心配なことがあります。それは、通学です。私たちの住む湖陵町からは、自転車で通える学校もありますが、JRを利用しなければ通学困難な高校も多くあります。入学後は部活動にも力を入れたい生徒も多く、その後電車の時間を待って帰宅すると、随分と遅くなってしまいます。先輩方の中には、公共交通機関の時間が合わないために、家族に送り迎えをしてもらっている人もおられます。部活動や勉強を頑張る高校生のために、鉄道会社に市として夕方の便の増便を提案できないでしょうか。</p> <p>②出雲市は自家用車を利用する人がほとんどですが、バスや電車など、公共の交通機関がなくては、生活が困難という方もおられます。電車の時間帯ごとの利用者の人数を調査したり、周辺部の地域の人たちに、公共の交通機関についてのアンケートを実施し、それに基づき生活バス等の運行をしたりすることで、市民の生活にやさしい街づくりと排気ガス等の削減により環境にも優しい取り組みになると考えます。そのような調査などは行っておられるのでしょうか。教えてください。</p>	交通政策課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
13	多伎中学校	にいいおり 新井依央理 こじま ようこう 小島 陽 功	<p>●文化振興をとおして出雲市を活性化するための提案</p> <p>①出雲神在月市民芸術文化の祭典というものがあると聞きました。そこでは、出雲の神楽や和太鼓演奏が行われています。そうした文化を継承することは大切なことだと思いますが、関心をもっていない人はなかなか足を運ばないと思います。</p> <p>そこで、そういったイベントの途中に有名なアーティストをお招きするというのはどうでしょうか。テレビでよく有名アーティストが島根に来るといふ宣伝をしていますが、松江や益田ばかりです。出雲市にもそうした有名なアーティストが来ることで、多くの人が出雲市に足を運ぶと思えますし、同時に伝統的な神楽や和太鼓演奏の催しを行えば、そこから興味を持つ人もいるかもしれません。出雲が活性化するように検討していただけないでしょうか。</p> <p>②出雲市に人を集める上で問題となるのが、公共交通機関です。運行間隔を狭めたり、駅を新たに設置するというのは難しいことだとは思いますが、せめて神在月など多くの観光客が見込める期間だけでも増便したり、観光地を行き来するバスを増やしたりしてはどうでしょうか。</p>	文化スポーツ課 交通政策課

番号	中学校名	質問者氏名	質問等内容	担当課
14	第三中学校	もりはらけんと 森原健翔 こばやしみなみ 小林南	<p>●出雲市の魅力の発信と観光客増加のための提案について</p> <p>①私たち第三中学校では、社会の授業で、身近な地域について学習しました。その授業で、出雲市は外国人の人口や観光客が増加していると知りました。また、ときどき新聞などで、出雲縁結び空港の新規路線就航についてのニュースをよく耳にします。</p> <p>そこで質問ですが、新たな路線を開通させるよりも、主要空港（国際空港）とのアクセスを良くできないのでしょうか。主要空港のアクセスが良くなれば、さらなる観光客や外国人の増加が期待できると思います。ぜひご検討ください。</p> <p>②出雲には、世界に誇れる出雲大社をはじめ、出雲歴史博物館、弥生の森博物館などの古代を学べる施設や場所が多くあります。</p> <p>そこで、修学旅行生を出雲に誘致してはいかがでしょうか。各地の若者が出雲の良さに触れることで、全国に出雲の魅力が広がっていくと思います。</p>	交通政策課 観光課